

盲ろう者向け触読式アラームクロックに関する開発 概要
有限会社ピージェーアイ
【 報告書PDF3.5MB 】

全体の概要

本開発は、視覚情報と聴覚情報の両方の活用が困難な盲ろう者が、独力で時間管理を行えるようにするための手段を市場に創出することを目的とする。

本事業においては、操作インターフェイスの詳細設計に向けた改善課題を抽出することを目的とし、これまでに開発した試作機と同様のインターフェイス仕様の試作機4台の製作、試作機を全盲ろうの被験者にそれぞれの自宅において6日間使用していただいた上での使用実態の調査、習熟後の操作性の評価等の長期的なモニタ評価を実施した。

試作した機器またはシステム

大きな特長は、しっかり触っても時刻表示がずれないこと、触覚操作でアラーム時刻を設定できること、振動するアラーム子機を備えていることである。時計本体の直径は100mm。単四乾電池2本で駆動する。

時刻表示は、同心円状に配置された時針盤と分針盤の回転によって行う。時分針の盤は1分に1回だけ動作し、それ以外のときはロックされた状態になる。

アラーム時刻の設定は、本体側面に設けたダイヤルスイッチのタブを設定したい時刻に合わせるにより行う。

その他、午前午後表示、電池交換時期報知機能を備えている。

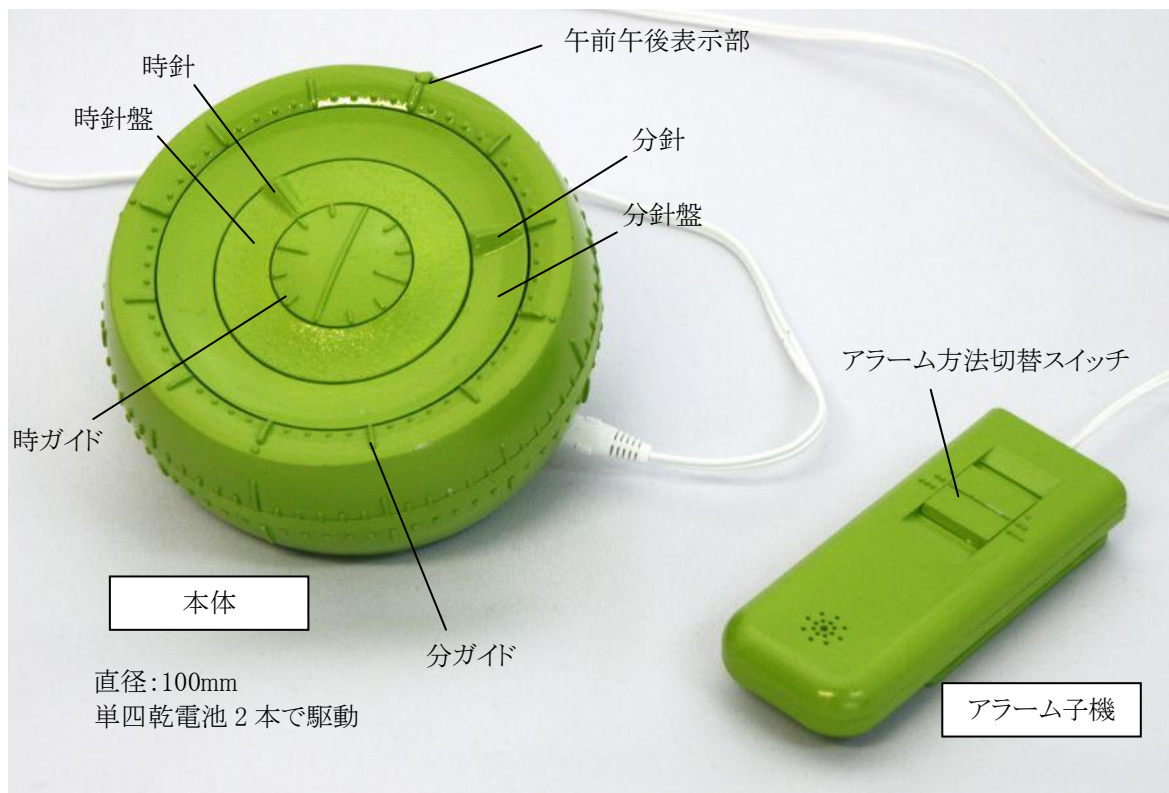


図1 試作機の外観（前面側）



図2 試作機の外観（背面側）



図3 今年度製作した4台の試作機



図4 モニタ評価の風景